



北区 一般廃棄物処理 基本計画2025 概要版

ごみゼロの未来にむけ、
みんなでつくる資源循環のまち

1 「北区一般廃棄物処理基本計画2025」について

★「廃棄物」とは、「ごみ」のこと。
リサイクルやごみの処理についての計画です

一般廃棄物処理基本計画とは

- ◆ 一般廃棄物処理基本計画は、区域内の**ごみの減量・資源化**や、**ごみ・生活排水の適正な処理を推進していくための基本的な方針**として定めるものです。
- ◆ **約5年ごと**に取組みや目標の達成状況を見直し、**新たな計画を策定**しています。

策定の背景

- ◆ 国際的に、**食品ロス**や**海洋プラスチック**への関心が高まっています。
- ◆ 国や東京都においても、様々な法令等を定め、**食品ロスの削減**や**プラスチックの資源循環への取組み**を進めています。

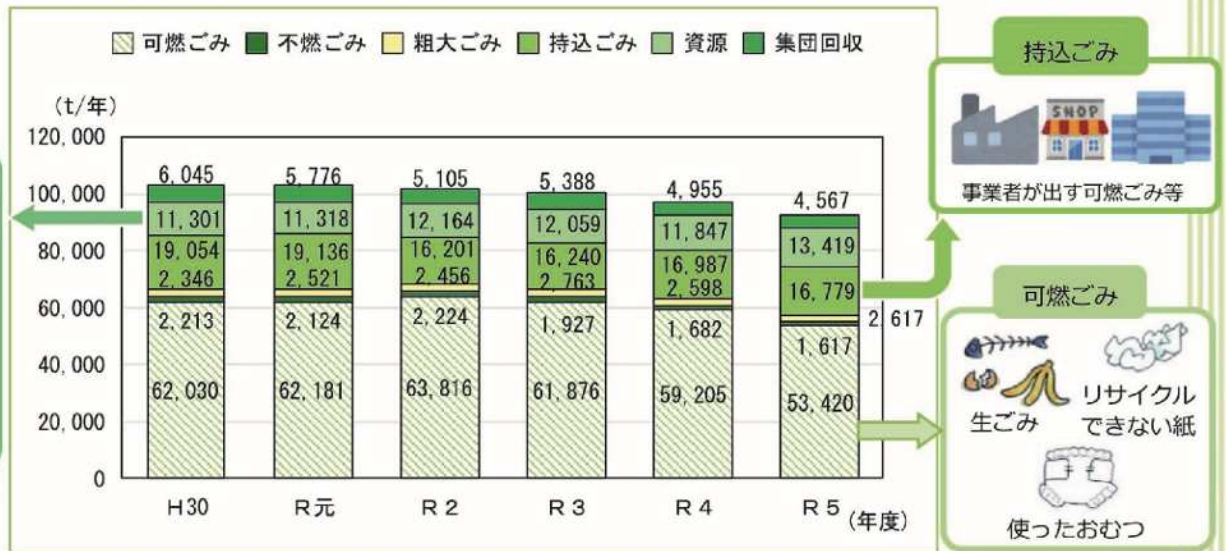
策定のポイント（前計画から大きく変わった点）

- ◆ 個別に策定していた「**北区食品ロス削減推進計画**」について、生ごみの減量は可燃ごみの減量と密接に関係するため、**本計画に含むこと**としました。
- ◆ 目標指標に「**区収集ごみ**」「**事業系ごみ（持込ごみ）**」「**リサイクル率**」の3つを追加して設定し、事業系ごみの削減・資源化への取組みをより一層進めます。

2 北区のごみの現状

ごみ・資源量の推移

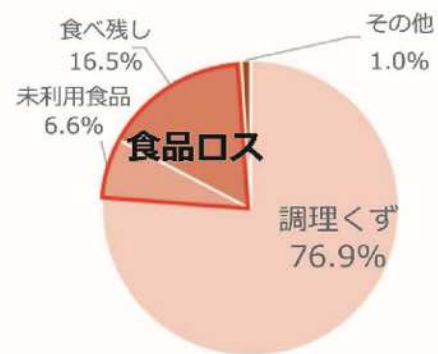
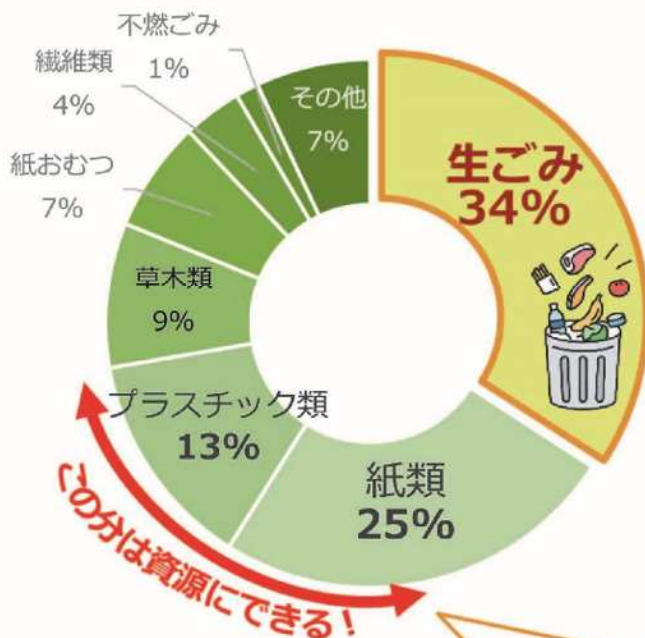
- 北区のごみは、少しずつ減少しています。
- プラスチックの一括回収などにより、「資源」として回収される量は増えています。



可燃ごみの中身

(令和5年度家庭ごみ排出実態調査より)

- 可燃ごみのうち、**生ごみ**が最も多く出されています。
- 組成をみると、**資源にできるものが多く**含まれています。



生ごみのうち、**約1/4が食品ロス**。期限の表示を正しく理解し、必要な分だけ買うなどの工夫が必要です。

紙類とプラスチックを合わせた**約38%のうち、約26%は資源にできるもの**です。

食品ロスを減らしたり、正しく分別して資源にまわせば、ごみはもっと減らせます

③なぜごみを減らさないといけないのでしょうか？

①地球の環境を守るため

- ・ごみが減れば、必要な収集車両の数や工場で燃やすごみの量が減り、その際に出るCO₂（二酸化炭素）などの「温室効果ガス」が少なくなります。
- ・資源として再利用することで、限りある**天然資源の保全**につながります。



②清掃工場や埋立処分場を長く使い続けるため

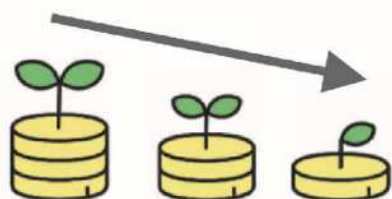
- ・ごみが減れば、清掃工場などのごみ処理施設への負担が減り、設備・施設をより長く使用することができます。
- ・中央防波堤の埋立処分場がいっぱいになったら、もう埋めるところはありません。
少しでも長く使い続ける工夫が必要です。



③ごみ処理にかかる経費を減らすため

ごみ処理経費には、**大切な税金**を使っています。

ごみが減れば、ごみ処理経費も減らすことができます。



だから
ごみを減らすことは
大事なんだね！



サンクルちゃん

4 基本理念と3つの基本方針

基本理念（この計画で目指す北区のすがた）

**ごみゼロの未来にむけ、
みんなでつくる資源循環のまち**

ごみは減少傾向にありますが、**未来**のみなさんや子どもたちによりよい環境をつないでいくためには、さらに減らしていく必要があります。
一人ひとり、みんなが意識して、「ごみを捨てるまち」から、「ごみのない、資源に生まれかわるまち」を目指していきましょう！

基本方針

方針1 区民・事業者・区の協働による3Rを推進します。

より一層の3R施策を推進し、取組みをわかりやすく発信します。

方針2 さらなるごみの減量化と資源の有効利用を推進します。

リデュース・リユースの2Rに重点をおき、家庭ごみ・事業系ごみのさらなる発生抑制・排出抑制を推進します。

方針3 安全で安心なごみの適正処理を推進します。

排出されたごみ・資源を遅滞なく収集し、安全・安心に、適正処理します。



5 ごみ減量の数値目標

これからの10年で、これだけ減量していきましょう！

目標指標	令和5年度実績	令和16年度目標値	数値目標 (令和5年度比)
区民1人1日あたりの『ごみ総排出量』	709g	630g	10年で 79g 減
区民1人1日あたりの『ごみ排出量』	556g	478g	10年で 78g 減
区収集ごみ量	55,715トン	48,604トン	10年で 7,111 トン減
事業系ごみ量 (『持込ごみ』量)	16,779トン	15,135トン	10年で 1,644 トン減
リサイクル率	21.6%	24.1%	10年で 2.5 ポイント増

白菜の葉っぱ
1枚の重さは

約**80g**



ごみ収集車
1台の重さは

約**4.5**トン



ごみ発生量	ごみ総排出量	総資源 化量	集 団 回 収		区収集ごみ
			資 源 (区 が 回 収)		
	ごみ排出量	家庭ごみ	可 燃 ごみ (区 が 収 集)		
			不 燃 ごみ (区 が 収 集)		
			粗 大 ごみ (区 が 収 集)		
	ごみ排出量	事業系ごみ	可 燃 ごみ (区 が 収 集)		
			不 燃 ごみ (区 が 収 集)		
			持 込 ごみ (許可業者等による収集)		
潜在ごみ (量の把握が困難なもの) ※事業所独自の処理・リサイクル、事業者による処理・リサイクル、家庭での自家処理 (生ごみの減量化) 等					

「家庭ごみ」とは

区が収集する、家庭から出された
「可燃ごみ」「不燃ごみ」「粗大ごみ」
のこと

「事業系ごみ」とは

・事業系有料ごみ処理券の貼付により
区が収集する「可燃ごみ」「不燃ごみ」

・区の許可を受けた一般廃棄物収集
運搬業者等により清掃工場等に
持ち込まれる「持込ごみ」のこと

6 重点施策

ごみの減量や資源化を一層進めるため、重点施策を設定しました

重点施策1：生ごみの減量の推進 （食品ロスの削減の推進【食品ロス削減推進計画】）

- ★ごみで最も多いのは「可燃ごみ」、そのうちの3割は生ごみ（厨芥類）です。
- ★生ごみには“未利用食品”や“食べ残し”などの『食品ロス』も含まれています。
- ★食品ロスの削減に取り組むことは、生ごみの減量につながります。



重点施策2：プラスチックの資源循環の促進

- ★プラスチックの資源化への取り組みは、ごみの減量だけでなく、環境問題への取り組みにもつながります。
- ★分別回収についての周知・啓発と併せて、使い捨てプラスチックの削減などの新たな取り組みを推進します。



重点施策3：事業者のごみ減量の取り組みに対する支援

- ★事業系ごみに対する取り組みは、「企業としてのイメージアップ」や「従業員の意識の向上」等のメリットがあります。
- ★事業者のごみ減量の取り組みに対する支援を強化し、事業者と連携しながら一層のごみ減量・資源化に努めていきます。



7 目標の実現に向けて 一人ひとりができること ●

●ごみの種類ごとに、きちんと分別しましょう！

●生ごみ・食品ロスを減らしましょう！

- ★生ごみの水分はよく絞ってから捨てましょう
- ★食べられる分だけ買い、**残さず**に食べましょう
- ★調理のときに捨ててしまいがちな部分も使って、「リデュースクッキング」に挑戦してみましょう
- ★家で余ってしまう食品は、**フードドライブ**に持っていきましょう



●プラスチックは正しく分別しましょう！

- ★プラスチックは**きちんと分別して**、「プラスチックの日」に出しましょう



●プラスチックの使用を減らしましょう！

- ★くり返して使えるものを選びましょう
- ★エコバッグやマイボトルを持ち歩きましょう



●その他にも・・・

- ★使わなくなったもの・着なくなったものは**リユース**にまわしましょう
- ★お菓子の箱やチラシなどは、分別して「古紙」の日に出しましょう



一人ひとりが「我が事」として捉え、行動することが大切です

Q 何をすればどれだけのごみを減らせるのでしょうか？

例えば

目標指標2の「1人1日あたりのごみ排出量」を
目標の『78g』減らすには…
(78g…令和5年度の実績値と比べた令和16年度目標値との差)



このようなものを減らせば、78g減らせます

この他に、どんなことをすれば何g減るでしょうか？
身近なものを量って、その分のごみを減らしましょう！

北区の皆さんが1人ずつ、

これだけのごみを減らすことが目標です

北区一般廃棄物処理基本計画2025（概要版）

令和7年3月発行

〒114-0002

東京都北区王子1丁目12番4号 TIC王子ビル

東京都北区生活環境部リサイクル清掃課

電話 03(3908)8538

刊行物登録番号
6-2-185